



こもんず

VOL.34

2018年3月8日発行

「つながりの場づくりとつながるしくみづくり」・・・つながりをイメージしたシンボルマークと共にこもんずの取り組みも10年が経ちます。私たちの暮らすまちでは子どもが伸びやかに育ち、地域で子育てを支え合っているでしょうか。こもんずは子育て家庭の視点に立ち、地域や社会の状況を踏まえ、諸機関や多様な地域資源がつながる取り組みを行っているでしょうか。昨秋には千葉県家庭教育支援研究協議会等での事例発表や家庭教育支援を卒論テーマにした学生の見学があり、それらを通して小中台地域を見直す機会となりました。新たに「こもんずサポーター」を迎え、全ての家庭に届く支援をめざして一緒に考えてきたいと思います。



こもんずサポーター募集中、関心のある方はお気軽にお問い合わせください。

子育てに悩みや不安を感じている保護者のための情報です

「こもんず☆カフェ」 ちょっとした悩みを、相談のフロアがお聴きします

- | | | | |
|----|---------|--------|-------------------|
| 日時 | 3/19(月) | 9時~12時 | 角田啓子先生 (臨床心理士) |
| | 4/20(金) | 9時~12時 | 水谷麻未先生 (子育て支援保育士) |
| | 5/22(火) | 9時~12時 | 角田啓子先生 (臨床心理士) |

先生と相談者だけで1時間じっくりお話ができます。

会場 小中台公民館

申込み E-mail : konakadaicommons@yahoo.co.jp TEL : 090-7707-2175 (菊池まり)

※お名前・ご連絡先・希望日時をお知らせ下さい。日程等決まり次第、折り返しご連絡いたします。

毎月行っていますので日程など申込み先にお問い合わせください。

私たちの身近にある子どもの居場所

小中台地域福祉交流館

ご利用時間は、年末年始(12/29~1/3)を除く毎日、9時~19時です。

小中台地域福祉交流館の1階ロビーには、どなたでも自由にご利用できるフリースペースがあります。子ども向け玩具や図書などを多数置いており、日中は近隣のお子さんをはじめ子育て中の親子連れの方が自由な時間を過ごす居場所となっています。どなたでも気軽にご利用できる居場所としてお待ちしております。

ママと子ども達が気軽に集う場です



放課後、多くの子ども達が楽しく過ごします



稲毛図書館

稲毛図書館は、小中台小学校の隣にある図書館です。

開館時間は、9時~17時15分
休館日は月曜日(祝日の場合は翌火曜日)と第3木曜日です。

子ども室には、0歳から中学生まで楽しめる絵本や読みものが揃っています。

金曜日にはおはなし会を開催しています。3~5歳児は15時15分から、小学生は16時からです。ぜひ遊びに来てください。

編集・発行 家庭教育支援チーム「こもんず」

事務局 千葉市稲毛区小中台9-30-1 園生小学校内

FAX 043-284-4971 「こもんず」宛て明記

E-mail konakadaicommons@yahoo.co.jp

HP <http://konakadaicommons.jimdo.com/>

「活動報告」

2017年11月～2018年3月

この講座は、就学時健康診断を受けるために集まった入学を控えた保護者の方対象に行っています。事前に学校側(教頭先生・養護教諭)と講師が話し合い講座の内容等を検討します。

●園生小学校就学時検診 講座 (2017 11/6 実施)

子育てで大切にしたいこと～小学校入学に際して～

講師：稲岡郁子先生(臨床心理士)

アンケートから：忙しいことを理由に子どもとしっかり向き合っていないと感じました。あいさつのできる子、気持ちを表現できる子、話が聞ける子になってもらうにはまず、自分が良いお手本にならなければと改めて思いました。もっともっと真剣に子どもと関わろうと思います。

自分の気持ちタイプのチェックで客観的に自分の心を知ることができたので、今後の子どもとの接し方にも生かしていきたいと思っています。



●小中台小学校就学時検診 講座 (2017 11/7 実施)

子どもの入学にあたって～心を受け止めて応援しましょう～

講師：上田和子先生(臨床心理士)

アンケートから：子育てをしているとつい他の子と比べて我が子のできないところに目が行って、「どうしてこの子はこうなんだろう」と思って冷たく接してしまうこともあるのですが、「いつも自分の心にママがいる」と子供が思えるような愛情のかけ方をすることがとても大切で子どものわがまま(欲求)を尊重してあげる接し方をもっとしてあげようと思いました。

周りの保護者と話す時間が有り初対面の方と話すのが不安でしたがとても楽しく様々な話ができとても良かったです。



小中台小 PTA の 2 つの団体の要望で講座を実施しました。計画段階から「こもんず」も参加し講師・会場・進行方法等を話し合いました。2/20 の講座には園生小こどもの本を読む会メンバーも参加して頂きました。



[稲毛図書館の職員の方]
[こどもの本を読む会]代表
[こもんず]の3者で打合せ

小中台小 園芸ボランティア「井戸端会議」 11/9 実施

講師：花拍子 田中さん

ファシリテーター：世古典子先生

寄せ植えをお花屋さんの田中さんから教えて頂き、素敵な作品が完成。その後テーマに沿って世古先生の進行でグループワークを行いました。いつもは、ゆっくりとお話しする時間がないので、とても良い時間を過ごすことができました。



小中台小 子どもの本を楽しむ会「井戸端会議」 2/20 実施

「思春期を迎える子供と親」 講師：水谷麻未先生

アンケートから：「性=心に生きる」ということが印象的でした。性を科学的に伝えることと同時に日頃から心を育てる、人を尊重する教育を大切にしたいと思います。性教育と金銭教育が人生を左右する、学生時代後の人生の方がずっと長い。改めてなるほど。情報と知識を与え、自ら判断できるように親がまずよく勉強しないと、と思います。図書館への要望：おすすめ本コーナーがいつも楽しみです。自分では偏ってしまうのでありがたいです。いろいろとおすすめしてください。



地域協力者会議&フォーラム 2018 2/20

参加者：小中台中学校長、園生小学校長、小中台小学校長、小中台公民館長、稲毛保健センター健康課、園生小 PTA、小中台小 PTA、千葉市社会福祉協議会稲毛区事務所長、小中台中学校区青少年育成委員会、小中台西地区部会長、小中台東部会、小中台小・園生小体育施設開放運営委員会、小中台・園生小放課後子ども教室コーディネーター、教育委員会生涯学習振興課、こもんず 計 25 名



家庭教育支援に関する意見・情報交換：各学校長から学校での子供の様子を、社協事務所長より子どもルームの現状、コーディネーターから放課後子ども教室の現状、スポーツ振興会・育成委員会・社協地区部会からは地域の子供たちについて、PTAからは自身の子供の様子を交え最近の子供の実態についてそれぞれお話し頂きました。放課後、安心して過ごせる子供たちの居場所を作ると共に、いつでもどこでも子ども達を見守り、様々な場面で関わりを持てる大人がたくさんいる地域でありたいと思います。

「私の心と子どもの心」 2/27 実施

講師 辻村恭子先生(臨床心理士、千葉市スクールカウンセラーで、園生小学校を含む稲毛区の6つの小学校を担当されています)



アンケートから：発達加速現象で今は低学年から反抗期があることを知った。子どもも別人格の個人として扱うということが分かり何とか対応して乗り切ろうと思います。思春期についてや子どもの心の成長等についても実例を基に分かりやすく教えて頂いたのですごく有難かったです。

辻村先生のお話も聞いて同じような悩みを持った方とこんなにゆっくり話すことができ私ひとりじゃないと思いました。子どもたちへのかかわり方についても今日から少しずつ変えていきたいと思っています。